

（９）基礎学力

①楠見西タイム

１．設定の理由

基礎学力の中の、算数と国語の力を見直してみると、

- ・繰り返して計算することが不足しているため、学習の定着度が低い。
- ・四則の意味を十分理解していないため、計算を正確にできない。
- ・文章を読みとる力が不十分なため、文章題が不得意である。
- ・読書量が少ないため、語彙数が少なく、感動の体験も乏しい。

などの傾向があることが子どもの実態から明らかになった。計算力の向上と漢字の定着を図るために、楠見西タイムの時間を設定している。

２．目 標

- ・個人に応じた学習の場を考え、基礎学力の充実をはかる。
- ・読み聞かせを通し、イメージをふくらませて聞き、本に親しむ。

３．実施時間

全校一斉に、月・火・木・金曜日の 13 時 25 分から 13 時 40 分に実施。

４．取り組み

（１）基礎学力テストの実施

① 目 的 児童のつまずきの傾向を発見し、今後の指導にいかす。

② 前学年基礎学力テスト

- a 実施時期 4 月（算数）
- b 対象学年 2 年生から 6 年生までの全児童
- c 内 容 前学年の算数科の学習内容より作成

③ 1 学期基礎学力テスト

- a 実施時期 9 月
- b 対象学年 全学年
- c 内 容 1 学期の算数科の学習内容より作成

④ 漢字検定

- a 実施時期 学期に一回
- b 対象学年 2 年生から 6 年生

（２）西タイムの内容

- ・「数と計算」の領域を中心に作成したプリントを基本とする。
- ・各週の火曜日は、学年に応じた内容の国語の視写に取り組む。
- ・児童の実態に応じて漢字プリントやその他辞書の引き方等の基礎的内容にも適宜取り組む。
- ・各週の金曜日は、読書タイムとし、児童の実態にあわせ、読み聞かせまたは、各自読書をする。

（３）複数指導

今までの基礎学力テストの結果より、高学年に進むにしたがって正答率が下がり、また、つまずきの部分の個人差も大きくなる。そのため、少しでも個人指導を効率的に行うため、担任以外（校長、教頭、専科、学推 2 名）の 5 名で、担任とともに指導する。

②西っ子タイム（放課後基礎学力向上タイム）

（１）目 的

毎日の授業で、分かりにくかったところ、もっとじっくり聞きたいところがある子どもに対し、放課後、個別指導することによって、理解が不充分になりやすい子どもの学力を引き上げ、毎日の授業に意欲的に取り組めるようにする。

（２）時間帯

- ・月・火・木・金の１５：３０～１６：００の３０分間（水曜は必要な時、適宜行う）
- ・低学年は、授業が早く終わった時は、早く始めて早く終わる
- ・丸々３０分間でなくて、子どもによって短くても OK

（３）対象学年

- ・ひまわり学級を含む全学年

（４）担当者

- ・１年 担任・校長・教頭
- ・２年 担任・養護
- ・３年 担任・特別支援
- ・４年 担任・専科
- ・５年 担任・学推
- ・６年 担任・学推

（５）場所

- ・各クラス
- ・算数教室や高学年図書室 等々

（６）教科等

- ・算数が中心だが、国語、社会、理科も OK
- ・教科書やクラスで使用しているドリル・プリントで学習
- ・塾の宿題をしたり、理解できているのに宿題だけをやりにくることをしない。

（７）保護者へのお知らせ

開始までに文書で知らせる。見守り隊の方にも遅くなる子がいることを伝える。

（８）その他

- ・短時間で分かりにくいところ出来るようになることを子どもにアピールする。
- ・担任がその日の授業で必要だと思った子に気軽に参加するように促す。
- ・クラスで、西っ子タイムの意義を十分理解させ、そこに参加する子をばかにしたりせず、がんばれと促すようにもっていく。

③学力向上委員会

1. 目 標

学力調査を生かし、質の高い授業づくりを組織的に進める。また、放課後の補習を充実させるとともに、保護者と連携をとり家庭学習を充実させる。

2. 取り組み

- ・教材研究に取り組み、全教職員が、一人一回以上の研究授業を行う。
- ・語彙力を高めるために、「西っ子タイム」や「西タイム」などを活用して児童に力をつけさせる。
- ・自分の考えを書かせるためのノート指導をする。
- ・辞書引きの機会を多く持たせる。
- ・朝読や読み聞かせなどの機会を多く持ち、読書活動を充実させる。
- ・「西タイム」の一日を読書タイムと位置付ける。
- ・「家庭学習の手引き」を活用し、家庭と連携した復習等の学習体制を整え家庭学習の習慣化に務める。
- ・本読みカードなどに、保護者からの「励ましの声かけ」記入の協力を呼びかける。

3. 年間計画

4 月	全国学力・学習状況調査 、 楠見西基礎学力テスト 1 回目
5 月	
6 月	漢字検定 1 回目 研究授業（6 年） 、 研究授業（1 年）
7 月	
8 月	全国学力・学習状況調査結果受領
9 月	楠見西基礎学力テスト 2 回目
10 月	研究授業（4 年） 、 研究授業（5 年）
11 月	研究授業（3 年） 漢字検定 2 回目 楠見ブロック人権教育研修会・分科会提案（2 年）
12 月	県学習到達度調査
1 月	
2 月	県学習到達度調査結果受領 漢字検定 3 回目
3 月	